



こんにちは、湘南学園後援会です

ご挨拶

湘南学園後援会 会長 田辺 真理

湘南学園後援会は平成20年に設立して以来活動7年目となります。この会は元保護者及び教職員の会で、学園を離れてもなお学園を愛し、子ども達をサポートする応援団として様々な活動をしております。今回、PTAの皆さまに後援会活動の一部をご紹介させて頂きたいと思い配付させて頂きますので、ご一読下されれば幸いです。例年、PTAバザーへの参加、学園行事への参加、放課後NPOのお手伝い、交換留学生のホームステイ、チーム湘南学園として、様々な協力・支援を行っております。

昨年80周年記念行事ではチーム湘南学園（学校法人、PTA、同窓会、後援会）の一員として実行委員会各委員会に所属し様々な企画・運営に携わり、当日はグルメブース、寄贈品販売、チャリティコンサート、キルト展示を担当しました。

5年前チーム湘南学園として動き始めたそれぞれの「学園への想い」が、人と人との絆をしっかりと深め見事に大成功の花を咲かせました。

今後も学園の子ども達の幸せのために、後援会らしいお手伝いをさせて頂きたいと思っております。

卒業後もアットホームな後援会で親の絆を深めましょう

学園長 仲本正夫



後援会はPTA、同窓会とともに湘南学園を支える大きな役割を果たしています。重要な場面では学園をよく知っている後援会のご意見は大変貴重なものであり、また、80周年行事では寄贈品販売などで2つの記念コンサートを財政的にバックアップし大活躍されました。また、現在はブラジルからの留学生も積極的に受け入れていただいております。お子様が湘南学園を卒業してからも、保護者の皆様には、アットホームな後援会で、さらに絆を深めていただきたいと思います。

交換留学生ホームステイのお手伝い



後援会発足時より、姉妹校ノックス校生徒さんの活動・ホームステイお手伝いをしております。今年度、藤沢ロータリークラブ交換留学生の募集にて選考された湘南学園高校1年生の水木さんがこの9月からブラジルへ1年間留学されており、その交換留学生としてブラジルからナターリアさんが湘南学園にて現在学校生活を送ってらっしゃいます。後援会会員2家庭がホストファミリーとしてナターリアさんをお迎えし、日本での生活が楽しく有意義であるようお手伝いさせていただきます。

第5回総会及び講演会

平成26年4月12日（土）湘南学園後援会第5回総会及び講演会がカフェテリアにて開催されました。

詳細に関しては湘南学園ホームページ内「湘南学園後援会」をご覧ください。

<http://www.shogak.ac.jp>



「みるみる発声が変わり参加者もびっくり！」

湘南学園カフェテリアにおいて、発声表現研究家の楠瀬誠志郎先生と、先生が主催される

ボイストレーニングレッスンスタジオ Breavo - para のインストラクター澤田龍彦先生をお迎え

し、講演会を開催しました。演題である「響きで育む～今日のおやすみと明日のおはよう」に愛情と感謝を込めて～の通り、先生の心のこもった指導に引き込まれているうちに、あっという間に1時間30分の予定時間が

過ぎていました。自分自身の本当の声を出すためには、身体のリラックスから入る事が必要という、先生オリジナルの理論に基づいたペアで行う身体のケアなどを体験し、更に実際に声を出してみることによって、短時間に自分の声が変わったことに参加者から感嘆の声が上がりました。



雨でも楽しかったPTAバザー

平成26年10月5日(日)台風の予報を受けてバザー会場は小学校ホールへと変更になり、寄贈品(80周年行事)、手作りお菓子などを割り当てられたスペース一杯に展示して、販売に精を出しました。

お陰様で73,371円もの収益を上げることが出来、全額PTAに寄付しました。特にパッチワーク・刺繍小物などの手作り品が人気で、これからも皆様方のご協力をぜひお願いしたいと存じます。

(手作り品はPTA・同窓会・後援会会員作)



「カフェテリアへ時計寄贈」



カフェテリアの開設記念に、時計を2台寄贈させて頂きました。明るく清楚なカフェテリアのイメージに合わせ、シンプルで見やすい時計を選びました。カフェテリアの壁面に設置されていますので、ご活用下さい。



バザーにて集合写真(平成24年度)



湘南学園80周年記念事業(平成25年度)

「寄贈品販売」

昨年11月16日(土)と17日(日)に小学校のピロティにてチーム湘南学園で寄贈品販売を行いました。両日とも防寒対策をして迎えた位に寒い日ではありましたが、後援会会員の皆様にも寄贈品回収、販売準備段階からお手伝い頂き、収益は808,850円になりました。



「キルトタペストリー」

80周年に向け同窓会中心でキルトチームが発足し、PTAと共に後援会も製作お手伝いに参加しました。出来上がったキルトは幼・小・中・高に寄付され展示されております。